

↓準決勝（郷市 対 河原市）



**晴天の下で繰り広げられる熱戦
第58回町民ソフトボール大会**

6月18日に、第58回美浜町民ソフトボール大会が総合運動公園多目的グラウンドで行われました。トーナメント戦で行われた大会には、町内から5チーム約80人が参加し、決勝戦では、息詰まる投手戦の末、郷市チームが勝利を収めました。大会結果は次のとおりです。
優勝 郷市 準優勝 南市 第3位 河原市、佐田

↓保護者に教わりながら赤ちゃんを抱っこする生徒たち



**命の重さを実感
美浜中学校 赤ちゃん抱っこ体験**

7月5日、7日、11日に、赤ちゃん抱っこ体験が美浜中学校で行われました。この催しは、中学3年生を対象に赤ちゃんやその保護者とふれあうことで、将来の育児について考えるきっかけにしておうと美浜中学校と町が実施したものです。生徒たちは、保護者等からの助言を受けながら慎重に赤ちゃんを抱きかかえ、命の尊さを感じていました。

↓ヨーヨー釣りを楽しむ来場者たち



**4年ぶりに駅前イベントを開催
コラボほしまつり**

7月2日に、コラボほしまつりがJR美浜駅及び隣接する町観光センターや道の駅若狭美浜はまびよりで行われました。この催しは、美浜駅前の活性化を目的とした団体「美浜駅前イベント実行委員会」が4年ぶりに開催したものです。会場では、折り紙の七夕飾り作りやダンスの披露に加え、大判焼きやキッチンカーによるおろしそばの販売等が行われ、多くの来場者で賑わっていました。（関連第25頁）



**まちウォッチング
atching**



↑はまびより（海の広場）で行われたヒップホップダンス

↓町の防災担当職員と意見交換を行う参加者たち



**有事に備えて
日向区自主防災会 防災研修会**

6月25日に、日向区自主防災会による防災研修会が日向漁村センターで行われました。研修会では、区民の防災意識向上を目的に、自主防災組織の役割や津波・土砂災害ハザードマップの活用方法の説明等が行われました。参加した区民らは、活発な意見交換を行い、有事の際に備えていました。

↓勢いよくスタートする参加者たち



**三方五湖や日本海を背に銀輪で頂へ
若狭路レインボーヒルクライム**

6月25日に、若狭路レインボーヒルクライムが県道三方五湖レインボーライン線で開催されました。本大会は、サイクリングを通して三方五湖や日本海等の自然の魅力を感じてもらうことを目的に三方五湖DMO(株)が開催したもので、約290人が参加しました。参加者は、普段自転車で通行できないレインボーラインを駆け上がり、山頂からの絶景を堪能していました。

↓空家問題について町職員に質問し、説明を受ける児童たち



**ふるさと美浜元気プロジェクト
3校合同「美浜の課題調査」**

7月11日に、町内の3小学校合同「美浜の課題調査」が町役場やなびあすで行われました。同活動は、ふるさとへの愛着やコミュニケーションスキルの向上等を目的とする「ふるさと美浜元気プロジェクト」の一環で行われたものです。各小学校の6年生約60人は、町職員等に質問をして、町の課題や取り組みについて理解を深めていました。

↓お神酒・花束・スイカの投海



**町内海水浴場の千客万来と安全を祈願
浜開き式**

7月3日に、(一社)若狭美浜観光協会による浜開き式が、早瀬海水浴場で行われました。式には、町や警察、消防、海上保安庁の関係者等が出席し、玉串を奉納後、テープカットとお神酒・花束・スイカの投海が行われました。牧野巧観光協会副会長は「皆様のご協力をいただき夏季シーズンの誘客を図りたい」と話されていました。



美浜町職員募集

令和6年4月1日採用予定

2023年入庁/事務

「AI」ではなく
「地域愛」でつくるまち



◇試験区分・採用予定人数

区分	事務	事務 (情報)	事務 (移住・定住)	土木技師	学芸員	保育士
採用予定 人数	4名	1名	2名	2名	1名	2名

申込受付期間

令和5年
8/3(木)17:15 まで

年齢要件

平成6年4月2日以降に
生まれた方

1次試験日程

令和5年
9/17(日)8:45 から

詳細はこちら



お問い合わせ先

町総務課 (担当・関口) ☎32-6700



福井放送株式会社と 「防災減災パートナーシップに関する協定」を締結

■お問い合わせ先
町エネルギー政策課
(担当・三田)☎32-6716



↑協定を交わした戸嶋町長(左)と
池内 福井放送株式会社代表取締役社長(右)

6月15日に、町役場で町と福井放送株式会社(FBC)が、防災減災パートナーシップに関する協定を締結しました。

この協定は、災害発生時の情報発信力強化や平常時の防災・減災に関する啓発活動の効果向上を目的に、福井放送が県内の各市町と締結しているものです。

協定には、災害発生時の情報発信や平常時の啓発活動への協力等が盛り込まれています。災害発生時の情報発信では、福井放送が町からの要請に応じ、テレビやラジオ、

ホームページ、携帯電話アプリ等で情報発信を行うほか、災害状況等を町職員がリポートします。

啓発活動への協力としては、防災士の資格を有するアナウンサーやディレクター等が町内の保育園や小・中学校で防災に関する出前講座を開催するほか、町職員が防災・減災への取り組みをラジオやテレビ等で発信する機会が提供されます。

今後、町では本協定に基づき、災害に強いまちづくりを目指して取り組みを進めていきます。



犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ 社会を明るくする運動キャラバン隊 巡回実施

■お問い合わせ先
町住民環境課(担当・山本)
☎32-6703



↑出発式であいさつをする山口憲人副委員長

7月6日に「社会を明るくする運動」キャラバン隊の出発式を町役場で実施しました。

社会を明るくする運動は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動です。今回は、7月の強調月間に合わせてキャラバン隊によるPR活動を実施しました。

出発式には、敦賀地区保護司会美浜支部や美浜地区更生保護女性会等で構成される社会を明るくする運動



↑みずうみ保育園で啓発物品を手渡す隊員たち

実施委員会から計12名が参加。実施委員長の戸嶋町長は「町民一人ひとりにこの活動の趣旨を理解してもらうことが大切。このキャラバンが少しずつでも町民に広がり、まちづくりにつながることを期待している」と激励しました。

出発式終了後、隊員らは2班に分かれて町内の保育園や各小・中学校、美方高校、嶺南東特別支援学校を巡回し、啓発物品を手渡しながら、犯罪や非行のない地域づくりを呼びかけていました。

美浜町役場

〒919-1192 美浜町郷市 25-25

☎ 0770-32-1111(代表)

FAX 0770-32-1115(代表)

HP <https://www.town.fukui-mihama.lg.jp/>

お知らせ

全国一斉「こどもの人権相談」強化週間について

いじめや虐待、学校生活、家庭生活の問題等、こどもの人権に関わる悩みことや心配ごと等の相談に応じます。

●日時

8月23日(水)～29日(火)

午前8時30分～午後7時

※期間中の土日は午前10時から午後5時

●相談専用電話

(こどもの人権110番)

0120-007-110(通話無料)

●SNS(LINE)による人権相談

アカウント名: SNS人権相談

検索ID: @snsinkensoudan



友達登録はこちら

問 福井地方務局人権擁護課

☎0776-22-4210

はあとびあ大浴場の

利用中止について

ボイラーの老朽化に伴う更新工事のため、次の期間利用を中止します。

大変ご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。

●利用中止期間

8月17日(木)～10月12日(木)

問 町健康福祉課(担当・田村)

☎32-6704

電動キックボード等のナンバープレートの新規交付について

7月1日から道路交通法が一部改正され、電動キックボードを主な対象とする車両区分「特定小型原動機付自転車」が新設されました。

●特定小型原動機付自転車の要件
原動機付自転車のうち、次の要件をすべて満たすもの

- ・最高速度 20km/h以下
- ・定格出力 0.6kW以下
- ・長さ 1.9m以下
- ・幅 0.6m以下
- ・税率 年額2,000円

※従来の原動機付自転車と同様に、軽自動車税(種別割)が課税されます。

下水道に汚水を流す際は

ご注意ください

下水道は、自然や皆さんの生活環境をより良くするための公共の財産です。下水道に汚水を流す際は、一人ひとりが十分に注意して、大切に正しく使用しなければ故障の原因となり、設備の寿命を縮めることとなります。設備の長寿命化のため、設備を正しく利用するとともに、定期的な点検と清掃を実施しましょう。下水道に汚水を流す際は、次の点に注意してください。

- ①野菜くずや食べ残し等の生ごみは、流さないでください。
- ②使用後の天ぷら油は、異物を取り除き、ペットボトル等に入れて、最寄りの回収場所に出してください。
- ③アルコールやガソリン、オイル等は、下水道施設を損傷するだけでなく、火災や爆発を起こす原因になりますので流さないでください。
- ④トイレットペーパー以外のもの(ティッシュ、ウエットティッシュ、生理用品等)は、下水管を詰まらせる原因になりますので流さないでください。

問 町上下水道課(担当・金田)

☎32-1341

ナンバープレートの交付

町税務課の窓口にてナンバープレートの交付を行っています。交付の際は、次の必要書類を持参ください。

- ・販売証明書または譲渡証明書
- ・自動車損害賠償責任保険証明書
- ・特定小型原動機付自転車の要件を満たしていることが分かる書類(製品カタログ、型式認定番号標、性能等確認実施機関による性能等確認シール等)

なお、従来のナンバープレートを持つ人で、特定原動機付自転車のナンバープレートへの交換を希望する場合は、交付されたナンバープレートも持参してください。

※同じナンバーを引き継ぐことはできません。また、ナンバーが変わるため、自賠責保険等の変更を行う必要があります。



↑電動キックボード

問 町税務課(担当・浅妻)

☎32-6702

選挙管理委員会委員及び

同補充員の選挙結果について

選挙管理委員会委員及び同補充員の任期満了に伴い、令和5年第3回美浜町議会定例会において、議会の指名推薦により次の方々を選任されました。

任期は、令和5年7月3日から令和9年7月2日です。

この期間に行われる選挙に関する事務及びすべての選挙について投票票の管理を行います。

▼選挙管理委員

- ・玉井芳夫氏(早瀬)
- ・寺下喜幸氏(佐田)
- ・西島健氏(興道寺)
- ・橋本八十男氏(久々子)

▼補充員

- ・浅妻丈浩氏(大藪)
- ・中瀬博信氏(興道寺)
- ・藤田俊一氏(菅浜)
- ・山口憲人氏(日向)

※50音順で掲載しています。
※氏名に旧字体や俗字等が含まれている場合は、常用漢字で掲載しております。

また、同委員会において、委員長に橋本八十男氏が、委員長の職務代理者に西島健氏が選任されました。

問 町総務課(担当・山口)

☎32-6700

地震防災対策の現状調査に係る住民アンケートの実施について

地震防災対策では、減災目標の達成に向け、地域の特性に応じた対策が進められています。

この度、内閣府では、今後の防災対策に向け、皆さんの声を反映させるため、避難意識等に関する調査を実施します。1人でも多くの方にご回答いただきたく、ぜひご意見お聞かせください。

●実施期間

7月～8月頃(予定)

●回答フォーム



回答はこちらから

●注意事項

- ・回答は1人1回限りとなります。
- ・回答の途中で、回答状況を一時保存することはできません。
- ・選択式の設問は該当する選択肢をチェックしてください。また、記述式の設問は、可能な限り具体的に回答ください。

お答えいただいた内容は、個人が特定できないよう取りまとめ後、今後の防災対策の検討に活用させていただきます。

問 内閣府政策統括官

防災担当・防災計画担当

☎03-3501-6996

防災情報伝達システムを用いた全国一斉の緊急情報の伝達試験を実施します



実施日時	情報伝達手段	放送内容
8月23日(水) 午前11時頃	屋外スピーカー	<チャイム> 「これは、Jアラートのテストです。」(3回) こちらは、防災美浜町です。

注)当日は、美浜町以外の地域でも、全国一斉に伝達試験が実施されます。

※お問い合わせ先 町エネルギー政策課 防災・原子力対策室(担当・三田) ☎32-6716

後期高齢者の方へ

無料の歯科健診を受けましょう

後期高齢者医療の被保険者を対象に、福井県後期高齢者医療広域連合が歯科健診を行います。

対象者には受診券を発行しますので、県内個別歯科医療機関に予約の上、受診してください。

●受診券発行対象年齢

- ①令和5年4月1日時点で78歳・79歳の方(個別に通知)
- ②78・79歳以外の方で、歯科健診を希望する方(町健康福祉課窓口で発行(上限30名))

●受診期限

発行日からおおむね3カ月

●受診場所

県内の個別歯科医療機関

※受診可能な医療機関一覧については、受診券に同封します。

問 福井県後期高齢者医療広域連合

☎0776-54-6330

町健康福祉課(担当・中西)

☎32-6704



募集・申請等

敦賀美方消防組合消防吏員を募集します

敦賀美方消防組合では、令和6年4月採用の消防吏員採用候補者試験を実施します。

- 募集人員 2名程度
- 受付期間 7月31日(月)～8月18日(金)
- 受験資格
 - ・平成8年4月2日から平成18年4月1日までに生まれた者で、高等学校卒業程度以上の学力を有する者
- 第1次試験日時 9月17日(日) 午前9時から
- その他
 - ・詳細は、敦賀美方消防組合消防本部総務課までお問い合わせください。



問 敦賀美方消防組合
消防本部総務課
☎ 22-9991

健康づくりに取り組む 団体・企業を募集します

町では、健康づくりの意識を町全体に広げることを目的に、健康づくりに取り組む団体・企業等の表彰制度を新たに設けました。

対象 地域住民や企業の従業員等の健康づくりにつながる取り組みを行う団体・企業等を募集しています。

- ①健康づくりに取り組む地区
- ②健康づくりに取り組む町内企業
- ③健康づくりに取り組む町内各種団体

表彰内容 げんげん歩楽寿7つの健康行動を実践している活動や地域住民・企業の従業員全体を巻き込んだ活動等を表彰します。

申込期限 11月10日(金)
申込方法 申請書に必要事項を記入し、郵送、FAX、メール等で町健康福祉課に提出してください。

その他 自薦・他薦は問いません。他薦の場合は、申込前に候補者の承諾を得てください。

☎ 32-6704

第36回美浜町民レガッタ 参加クルー募集！

申込締切 8月6日(日) 午後5時まで

開催日 10月14日(土)・15日(日)
(14日は交流部門・15日は一般・交流部門)

会場 県立久々子湖ポートコース (500m)

参加資格
・一般部門 クルー全員が町内に居住または勤務する方
・交流部門 18歳以上(町内に居住または勤務する方は2名まで)

部門	種目(男・女区分)	漕手4人の合計年齢または漕手について
一般	ガッツマンの部(男子)	160歳未満
	ジェントルマンの部(男子)	160歳以上
	シニアの部(男子)	180歳以上
	スーパーシニアの部(男子)	200歳以上
	レディーの部(女子)	160歳未満
	マダム部(女子)	160歳以上
	ミックスの部(男女混成)	男2名以内 年齢制限なし
	小学生の部(区分なし)	小学生で4年生以上のみ 男女問わない
	中学生の部(区分なし)	中学生のみ 男女問わない
	交流	交流男子の部(男子) ※上限60クルー
交流女子の部(女子)		年齢18歳以上 町内居住・勤務者2名まで
交流議会議員の部(区分なし)		町内外の議会議員で構成

参加料(1クルー当たり)
・一般部門 5,000円 (小学生の部・中学生の部は無料)
・交流部門 6,000円

初心者ボート講習会
9月3日(日)、9月9日(土)に、乗艇中の事故等を防止するため、講習会を開催します。「初参加のクルー」や「自信のないクルー」のコックス及び漕手1名以上は、いずれかの講習会を必ず受講してください。

クルー構成
1クルーは監督1名、選手7名以内の登録。漕手は、経験者1名以内。

申し込み
参加申込書の様式は、町ホームページからダウンロードできます。

※交流男子の部については、60クルーを超える申し込みがあった場合、抽選となります。

※お問い合わせ先 第36回美浜町民レガッタ実行委員会事務局 (町生涯学習推進課内) (担当・今安) ☎32-6709

問 町総務課(担当・山口)
☎ 32-6700



美浜町きらり公務員 インターンシップ生を募集します

町では、町役場での実務を経験し、仕事のやりがいや魅力を感じていただくことを目的に、インターンシップ生を募集します。

- 対象 大学院・大学・専門学校・高専等に在学中の学生
- 期間 5日～最大1カ月程度
- 申込 申込書や時間帯等は相談の上、決定します。
- 申込 申込書を町総務課に提出してください。
- 募集期間 随時(令和6年3月末まで)
- 時給 922円(別途交通費支給)

遠方から申込をされた方には、宿泊施設を準備します。制度の詳細は、町ホームページをご覧ください。

美浜町老朽危険空家等解体撤去事業補助金を拡充しました

町では、増加する空家等の解体撤去を促進するため、老朽化し危険な状態にある空家等の除却に要する費用の一部を補助しています。

7月1日からは、期間限定の特例として、補助限度額の引き上げと補助対象に倉庫・蔵等を追加し、集中的に空家等の除却を促進します。



- 補助対象者 次のいずれかに該当する方
- ①町内にある老朽危険空家等の所有者等
 - ②町内にある老朽危険空家等の所有者等から解体撤去について委任を受けた方

- 補助対象老朽危険空家等 老朽化した危険な空家等のうち、美浜町空家等対策協議会で補助金の付与が認められた空家
- 拡充期間 令和8年3月31日まで(※)
- ※拡充期間終了後は、補助限度額が引き下がり、倉庫・蔵等が補助対象外となります。期間中の解体をご確認ください。

区分	補助額	加算額
特定空家	対象工事に要する費用の3分の1以内 (限度額：50万円→ 拡充後100万円)	50万円
準特定空家	対象工事に要する費用の3分の1以内 (限度額：30万円→ 拡充後60万円)	30万円
倉庫・蔵等 (特定空家相当)	対象工事に要する費用の3分の1以内 (対象外→ 拡充後限度額：60万円)	30万円

補助額の加算は、次のいずれかの要件を満たす場合、適用されます。

- ①主たる構造が木造以外(老朽空家に限る)
- ②延べ床面積が200㎡以上
- ③敷地が狭い道路沿い(幅員3m未満)または未接道

※お問い合わせ先 町土木建築課(担当・川畑) ☎32-6707

第68回リサイクル展を
開催します

敦賀市清掃センターへの持ち込みごみの中から、自転車や家具等約100点を手入れして展示し、希望者に提供(希望者多数の場合は抽選)します。

- 展示日時
7月31日(月)～8月4日(金)
午前9時～午後4時30分
- ※8月4日は、午後7時まで延長開催します。
- 抽選日時
8月7日(月)午前10時～
8月7日(月)
- 引き渡し日時
抽選終了後～午後4時30分
8月8日(火)～10日(木)
午前9時～午後4時30分
- ※自転車は、点検及び防犯登録に要した費用をお支払いいただきます。



↑昨年展示された自転車

● 会場 敦賀市清掃センター
● 対象者 町内または敦賀市内在住で展示品を持ち帰ることができの方

● 町住民環境課(担当・志賀)
☎ 32-6703
敦賀市清掃センター
☎ 21-1153

教室・講座・
説明会等

もの忘れ相談会を開催します

- 日時 8月25日(金)
午後2時～3時
- 会場 なびあす
- 対象 町内在住で、物忘れや認知症について不安のある人またはその家族
- 費用 無料
- 定員 2名(要事前申し込み)
- 申込 8月18日(金)までにお申し込みください。

町健康福祉課(担当・山本)
☎ 32-6704

美浜町子ども・子育て
サポートセンターの催しを
お知らせします

- ◆ さくらんぼひろば 「ちびっこ夏祭り」
- 日時 8月22日(火)
午前10時30分～11時15分
- 会場 はあとびあ
- 対象 町内在住の在宅見親子
- 定員 30組
- 内容 出店で遊んだり、みんなで踊ったりして夏祭りを楽しみましょう。
- 申込 8月7日(月)～18日(金)

◆ さくらんぼひろば 「ちびっこ夏祭り」

◆ 育児講座

「発達にあつたおもちゃ作り」

- 日時 8月26日(土)
午前10時～11時30分
- 会場 はあとびあ
- 対象 町内在住の在宅見親子
- 定員 15組
- 内容 発達に関するお話を聞いたり、年齢にあつたおもちゃを作ったりして楽しみましょう。
- 講師 香月拓氏
(仁愛女子短期大学
幼児教育学科准教授)
- 申込 8月7日(月)～
8月18日(金)

町子ども・子育て
サポートセンター(担当・山田)
☎ 32-0192

園芸LABOの丘の催しを
お知らせします

- ◆ 夏花のハンギングスワッグづくり
橙黄色の鮮やかなペニバナをメイン(予定)に、小花をアレンジします。
- 日時 8月5日(土)
①午前10時～②午後1時～
- 費用 1,000円
- 定員 各日各回8名
- 申込 予約が必要です。

◆ 夏花のハンギングスワッグづくり
橙黄色の鮮やかなペニバナをメイン(予定)に、小花をアレンジします。

◆ ハヤシライスづくり教室

LABO産野菜を使ったハヤシライスで残暑を乗り切りましょう!

- 日時 8月20日(日)、27日(日)
両日ともに午前10時～正午
- 費用 1,500円
- 定員 8家族(グループ)
- 申込 予約が必要です。
- ※グループの場合は、2～3名でお申込みください。

8月は、他にも、収穫体験等さまざまな体験メニューを用意しています。詳細は、ホームページをご覧ください。
なお、予約が必要となる体験メニューは、開催日の1週間前までに、FAX(47-6163)またはメール(engei-ken@pref.fukui.lg.jp)で申し込みください。

福井県園芸体験施設
(園芸LABOの丘)
☎ 47-6162



昔話と
ふるさよ
(136)

“道の駅”今昔語り

去る6月2日、道の駅若狭美浜はまびよりが国道27号沿いにオープンし、美浜駅前への注目が集まっています。そこで今回は、「道の駅」という視点から歴史をひもといてみたいと思います。

まず、道の駅とは、ドライバーの休憩とともに地域の情報発信や地域振興機能を有し、国土交通省に登録された施設です。社会実験を経た平成5年の制度発足に当たり、登録された道の駅は103駅でした。そこから30年を掛け普及した結果、現在はまびよりを含め、全国で発足当初の10倍以上となる1,204駅が登録されています。

ところで、現代において駅といえは、鉄道の停車場を指しますが、鉄道がなかった時代の駅は道に置かれ

る施設であったことはご存じでしょうか。古来、街道沿いに設けられた宿舎や厩等は駅と呼ばれていたため、古来の駅は道の駅であることが当然だったので。

では、美浜の地にこの駅が設置されたのはいつ頃なのでしょう。

日本史上における駅整備の端緒は7世紀半ばに朝廷と地方の交通を実現するため、道の開削と併せて行われたとされており、原則として30里(約16km)毎に駅家が設けられました。

この駅家は、身分の高い人物や公用の使者である官使等、許可された者のみが利用でき、宿や食事が提供されました。また、駅馬が置かれ官使は、駅毎に馬を乗り継ぎながら重要な情報等運びました。

10世紀に編纂され、当時のさまざまな事柄が記されている法典「延喜式」によれば、若狭国には北陸道に沿い弥美駅と濃飯駅が置かれ、それぞれ5頭の馬が配されていました。弥美駅の所在地については、郷市、河原市、木野、中寺等、複数の説が提唱されており、残念ながら特定には至っていませんが、現在のはまびよりから遠くない位置に古代の駅が置かれていた可能性は高いのではないのでしょうか。



↑道の駅若狭美浜はまびより

また、時代が下ると若狭の街道は北陸道から分かれ、丹後街道として若狭国の幹線道路に相当する役割を果たしました。江戸時代においては、小浜藩主は丹後街道から敦賀を経由して、江戸に向う参勤交代を行いました。

そして、近現代に至ると丹後街道に準じる形で国道が整備されることとなったのです。このように、27号の沿線地域は大変長らく当地における交通の要であったと考えられ、数多の人々が旅の途中に、駅や街道に沿って開かれた市で英気を養ったことでしょう。

この在りし日の光景が、はまびよりの賑わいに姿を変えて戻ってきたことは歴史の必然なのかもしれません。

(美浜町歴史文化館)

文芸欄

俳句

水無月俳句会

下駄履いて祇園祭りの若き日よ

高木 キヨ子(新庄)

水溜り夏蝶集ひ旅立てり

高木 キヨ子(新庄)

水晶浜賑わひ戻る砂日傘

山田 世志男(佐柿)

新調の網戸帰省の子ら待つ

山田 世志男(佐柿)

蜘蛛の囀に水玉光る朝仕事

政岡 弘子(久々子)

微匂ふ秋迦の涅槃園色褪せて

楠 充代(佐田)

青すだれ蚊帳とて知らぬ世代かな

楠 充代(佐田)